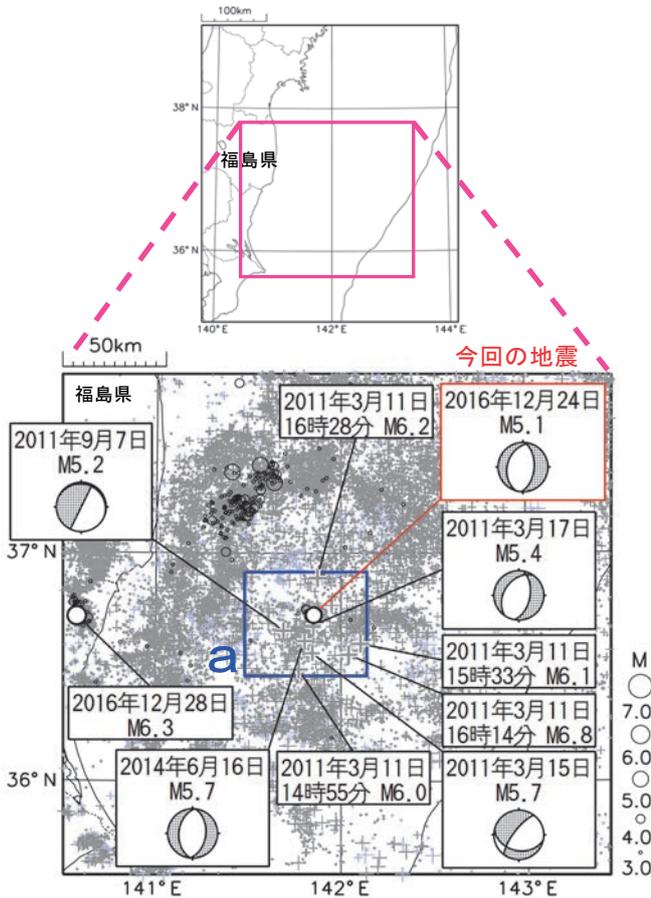


12 月 24 日 福島県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 12 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

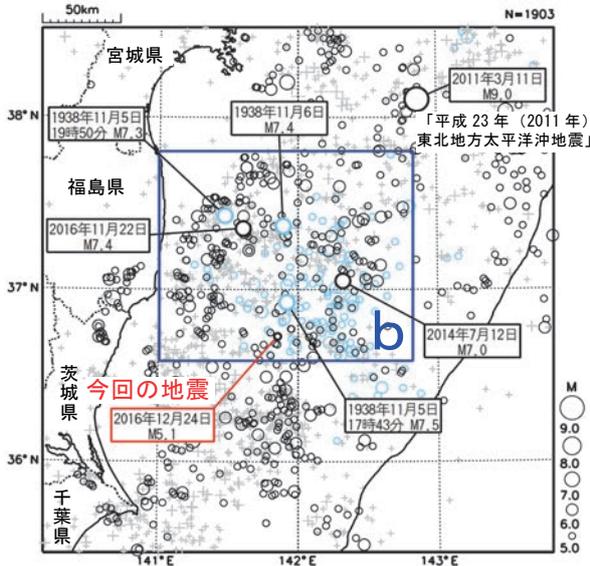
東北地方太平洋沖地震発生以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を○、
2016 年 12 月の地震を濃い○で表示。
図中の発震機構は CMT 解。



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)

1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
それ以外を薄い+で表示

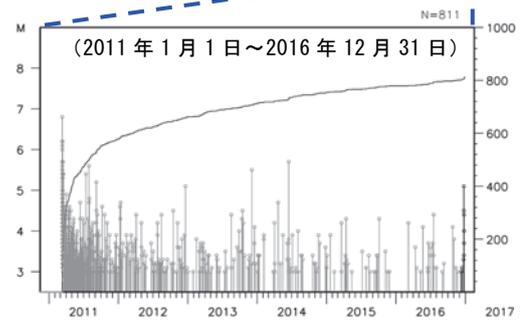
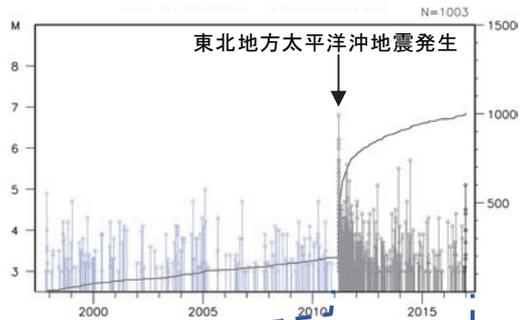


2016 年 12 月 24 日 02 時 25 分に福島県沖の深さ 31km (CMT 解による) で M5.1 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は、東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域 a) では、東北地方太平洋沖地震の発生直後に M6.0 以上の地震が 4 回発生するなど地震活動が活発となったが、地震活動は徐々に低下しており、2014 年の 7 月以降は M5.0 以上の地震は発生していなかった。

1923 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生した。この地震の発生以降、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに M6.0 以上の地震が 25 回発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図

